

# ハグしちゃおう！ 2022

令和4年度 園長だより4号

GWを挟んで5月がスタート出来ホッとしています。まだまだ感染対策第一でありながらも、皆さまのご理解とご協力のおかげで、感染が拡大せずに幼稚園生活が運営出来ています。そしてこれからは、心が元気になるよう緩やかにシフトチェンジをしたいなと思っています。そんな中、年長さんのおばあちゃんが私にコソソリ・「お願い！運動会見せて！」と・・・。人数や感染状況にもよるのかもしれませんが、とっても可愛いお願いでした！(笑)。あまりにも可愛いお願いだったので！前向きに検討していきたいと思っています。祖父母としてのお孫さんの成長を楽しみにしている事の愛着がとても素敵で、お願いの仕方も可愛らしくて、心に沁みました。人は人の中で生きていて考え方も違うし、育ってきた環境も、家族構成も違います。そのような中、気持ちのいい言葉のお手本の様でした！伝え方って大事ですね！

現実的にいうと・・・祖父母の皆様、ご両家4名は正直無理かと思っています。せめて、年長さんの大人制限を4名まで・・・このくらいなら対応できるとかな？対応できるといいなと思っています。4名なんてどう選ぶの？困る～！と聞かえてきそうですが、緩やかに・・・変更・・・です。でも・・・まだ決定ではないので・・・もしかするともっと状況が悪化していることも予想されるので、期待しつつ、期待しないでお待ち下さい。

さて！GWはリフレッシュできましたか？子ども達の様子を見ていると、たっぷり家庭で甘えたのか？5月スタートはいい顔していました！お出掛けした話や、お出掛けしたことを口止めされていた話や(笑)。お家の近くで楽しんだこと等々。子ども達にとっては、リラックスして過ごせたことが1番だったのではないのでしょうか？

私は、聾学校の有江先生から電話がきて、メールを頂いて、その数回のやり取りがあまりにも学びで、共感あって、大興奮でした！右のページに寄稿頂きました原文をそのまま掲載させて頂いておりますので、ぜひ、お読みください。

そして、昨今、人気のユーチューバー保育士の子どもの関りについて私の見解をぶつけてみました。TVで「子どもの泣きやませ方！」なんてやっていますが、本当に必要なのは子どもをいかに泣かせるか！だと思っていたからです。泣きたいという感情を否定するような事ではなく、その感情を上手く消化させてあげる事が私たちの仕事。とはいえ、私も泣いている子がいると少しでも収まるように、あれが好きか？これか？と探って必死に泣き止ませようとしします。時にちょっと脅したり(笑)。その時間が大切なんです。泣き止むことは誰の為なのか？という視点で考えてみるという事が有江先生との結論でした。泣き止ませ方！というパターンが大切なのではないのです。

その時その時、その行動は子どもの為か？保育者の為になってはいないか？その言葉は子どもの為か？自分の為か？を常に考えていかななくてはならない！そう決意する機会になりました！そして、今なら、次男の幼稚

園時代、毎日「おかあさん！」と泣いていた時、もう少し上手に泣かしてあげたのに・・・と未熟だった自分を振り返りちょっと反省するのです。ちょっとです(笑)。

先日、幼保小連携会議がありました。幼稚園からスムーズな小学校生活が始まるよう情報交換する場所です。この会議の前に卒園生が「100点！」テストを持ってきてくれました！誇らしく目がキラキラしていました。しかしながらこの5月中旬で「下から4番目のサルはどれでしょう？」という問題でした。なかなか難しい課題ですよ！室蘭幼稚園は読み書きを積み上げていますので、最初はまあまあ出来ると思いますが、幼稚園での経験貯金はせいぜい1学期です。幼稚園で行っている読み書きも体操も、あつという間に他の園のお子さんに追いつかれ抜かれます。では何故、取り組んでいるのでしょうか？それは決して入学の学習準備ではなく、時間を切り替える事や、出来ない事にチャレンジする事、出来ない事があった時に助けて欲しい事を伝える経験を積み上げているのです。そして、出来た時には喜び、それを仲間や先生と共感し、認めあう事を経験として、自信をつけていくのです。決して、不安の先取りではありません。では、先取りの経験がダメかというところでもなく、苦手そうな事に親子で取り組むのは決して悪ではありません。ただ、人生ずっと先取り出来るわけではないので、壁にぶつかった時、どうするか！ここでまた親子で悩み、乗り越えて、経験を積み上げていくのがいいなと思います。

功太郎が小学校の時に国語のテストで「象の気持ちを書きなさい」という問いに対して「象の耳は大きいぞう！」と書いて×をもらってきたことがありました。もちろん国語のテストですから例文を読み取るわけで、勝手に気持ちを想像して回答してはいけません。でも！今でも「ナイスセンス！」とっていて多分どこかに、とっているはずです。(笑)

人生、失敗と成功の連続です！そしていつもいつも素敵な出来事ばかりではありません。私が一番好きなのは・・・チャレンジ！これからもずっとチャレンジだけはしていきたいです。その為にはチャレンジの種を探す事の名人でいたいと思っています。

時に、悲しい事があった友人に言葉をかけるのもチャレンジです！どんな言葉をかけていいか・・・本当に悩みました。良かれと思っても相手を傷つける事もあるし、言葉は本当に怖いんです。そんな時、私が思いついたのは！「おそろいのプ〇〇ャー買おう！」という言葉でした。突然のお誘いに笑ってくれて、それだけでとっても嬉しかったです。

子どもと同じ・・・泣くだけ泣いたらきっとまた笑って会えるかな？会えるといいなと思っています。私の言葉も実は私の自己満足です。でも、少なくとも、相手の立場や気持ちに寄り添った声掛けられる、あの年長さんのおばあちゃんのようにありたいと思っています。

そして・・・頑張っている友人は私の誇りです！

ハグ出来る人がいる事は本当に幸せな事なのです。

よし！ハグしちゃおう！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美